

根釧の経済概況（令和4年9月末基準）：根室管内

◎管内の水揚数量合計は前年同期比17.6%減少、金額は同5.6%減少。

①根室管内総水揚高（各年1~9月）

根室市			根室管内3町		根室管内合計			
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R 4	29,962	10,443	42,280	12,167	72,242	▲17.6%	22,610	▲5.6%
R 3	34,748	11,257	52,890	12,691	87,728	+16.9%	23,948	+28.5%
R 2	31,957	9,488	43,089	9,141	75,046	▲19.0%	18,629	▲27.5%
R 1	42,039	12,166	50,556	13,528	92,595	▲7.2%	25,694	▲6.9%
H30	51,993	15,235	47,826	12,365	99,819	+17.9%	27,600	▲3.7%

②秋サケ漁(根室管内・各年9月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R 4	1,808	▲21.0%	1,753	969
R 3	2,291	▲9.6%	2,025	884
R 2	2,533	▲30.9%	1,868	737

○R4年9月末時点の数量は1,808tで前年比21.0%減少。目廻りは2.63kg(前年比▲0.47kg)で、9月末時点ではやや小ぶりな個体が目立った。金額も18億08百万円と昨年同期比21.0%減少となり、シーズンのはしりは低調な水揚推移となったが、10月以降は昨年同期を上回り推移。

③サンマ漁(根室・各年10月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R 4	6,210	▲7.4%	3,558	573
R 3	6,707	+5.8%	4,106	612
R 2	6,341	+49.0%	4,292	677

○根室のサンマ水揚数量は6,210tと、過去最低だったR2年度を下回って推移。金額は単価が下落したことで前年比減少。

酪農：◎根釧管内生乳生産量は、前年実績を0.2%下回る。 ※生乳生産量はホクレン調べ

根釧管内生乳生産量（各年4~9月）

年度別	数量 (t)	前年比
R 4	711,778	▲0.2%
R 3	713,526	+2.9%
R 2	693,347	+1.9%
R 1	680,329	+1.8%

生乳生産（4~9月）

・根釧管内生乳生産量の上半期（4~9月）実績は711千tと前年同期比0.2%減少。
・根室管内の上期月別伸び率は、4月・5月・7月は前年を上回ったが、その他の月では下回る。地区別では、十勝、北網、根室地区では前年同期比増加したものの、釧路地区では同減少。北海道全体では2,087千tで同0.5%の増加。

地区別	数量 (t)	前年比
全道	2,087,408	+0.5%
十勝	675,359	+1.5%
北網	273,808	+0.1%
根室	437,970	+0.1%
釧路	273,808	▲0.8%

今後の需給動向等

・道内の生乳需給は、飲用最需要期の9月も低調に推移。物価高騰による生活防衛意識の高まりもあり、首都圏を中心に牛乳消費が振るわず、道外移出生乳が低調に推移したことが主な要因とみられる。
・ホクレンは令和5年4月取引分から1kg当たり乳価の10円引き上げを発表。経営コストの上昇が続く厳しい状況の酪農家にとって一定の所得回復は見込めるものの、引き続き国や関係団体による強力な支援が望まれる。

○R3年根室管内月別伸び率(前年同月比・%)

4月 +2.6%	5月 +1.6%	6月 ▲0.1%
7月 +0.4%	8月 ▲0.9%	9月 ▲2.6%

家畜取引：◎根室市場は取引頭数で前年同期比1.4%増加、金額は同20.9%減少。別海市場の取引頭数は前年同期比8.3%減少、金額は同31.1%減少。

□根室市場取引高（各年4~9月）

	取扱頭数(頭)	前年比	金額(百万円)	前年比	単価(千円)
R 4	22,748	+1.4%	4,514	▲20.9%	198
R 3	22,420	+2.7%	5,625	+5.5%	250
R 2	21,824	+15.2%	5,327	▲5.3%	244

□別海市場取引高（各年4~9月）

	取引頭数(頭)	金額(百万円)
R 4	4,458	620
R 3	4,864	900
R 2	4,586	747

□種類別価格(根室市場)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
初生ホルスタイン牡 (単位：千円)	65.0	92.0	93.4	51.0	21.2	9.1
肉牛ホルスタイン経産牛 (単位：千円)	147.7	151.3	175.4	166.6	117.4	102.8

貿易：◎輸出・輸入ともに前年同期比増加。

(R4年1~9月貿易実績・根室税関支署発表・)内前年同期比)

【総額】45億02百万円(+3.4%) 外国貿易船の入港隻数232隻(前年比5隻増加)

【輸出】93百万円(+60.9%) 冷凍魚介類6百万円(全増)、ひも・網・ケーブル13百万円(全増)、その他57百万円(6.9倍)

【輸入】44億08百万円(+2.6%) 生鮮魚介類 43億48百万円(+4.1%) 冷凍魚介類 59百万円(▲48.7%)

- ・輸出・・・冷凍魚介類、ひも・網・ケーブル、その他が増加したため、全体として増加。
- ・輸入・・・冷凍魚介類、生鮮魚介類が増加し、全体として増加。

根釧の経済概況（令和4年9月末基準）：釧路地区

◎釧路港は、サンマが著しく不漁。主力のスケソが数量・金額ともに前年同期比減少。一方で、いか、かれい類、さけ・ます、サバは前年同期比増加。

①釧路港総水揚げ（各年1～9月）

全体				
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R 4	116,894	▲12.4%	6,585	+20.1%
R 3	133,539	+2.8%	5,480	+7.7%
R 2	129,899	+40.1%	5,085	+6.5%
R 1	92,686	+22.2%	4,773	▲2.2%
H 30	75,819	▲15.0%	4,881	▲22.1%

（うち、スケソ）					
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	単価(円/kg)
	19,574	▲25.3%	1,043	▲6.1%	53
	26,213	+0.1%	1,111	▲1.0%	42
	26,170	+25.2%	1,122	▲10.4%	43
	20,899	▲1.6%	1,252	+0.5%	60
	21,238	▲25.8%	1,247	▲13.9%	59

②釧路港魚種・漁港別水揚げ（1～9月）

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	0	-	0.3	▲99.2%
サケ・マス	76	+58.3%	44	+60.6%
スケソ	19,574	▲25.3%	1,043	▲6.1%
マダラ	3,396	▲17.1%	831	+16.7%
ホッケ	21	▲86.9%	5	▲83.1%
イカ	302	10.4倍	234	29.5倍
カレイ類	309	+50.7%	68	+15.6%
イワシ	91,721	▲9.3%	3,886	+25.1%
サバ	220	27.5倍	12	31.3倍

③厚岸港水揚げ（各年1～9月）

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R 4	4,159	▲32.9%	2,253	+10.1%
R 3	6,208	▲14.4%	2,044	+17.2%

④厚岸港魚種別水揚げ（R3年1～12月）

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	252	▲56.2%	119	▲53.3%
秋サケ	0.0	▲96.9%	0	▲98.2%
あさり	1,055	▲8.3%	766	+15.4%
かき	396	▲13.6%	427	+26.9%
その他	1,989	▲41.2%	689	+10.4%

【釧路港水揚げ】

- ・1～9月の合計は、数量が前年同期比12.4%減少、金額は同20.1%増加。魚種別で見ると、サンマは前年同期比大幅減少するも、サケ・マスは同増加。
- ・イワシは数量が前年同期比9.3%減少するも、金額は同25.1%増加。
- ・イカは数量が前年同期比10.4倍、金額では29.5倍と大幅増加。サバも同様に、数量が前年同期比27.5倍、金額が31.3倍と大幅増加。

【厚岸港水揚げ】

- ・1～9月の合計は、数量4,159tで前年同期比32.9%の減少、金額は22億53百万円で同10.1%の増加。魚種別で見ると、サンマの数量が252t、金額が1億19百万と前年同期比大幅減少。
- ・あさり、かきは数量が前年同期比減少するも、金額は同増加。

製紙：◎市内製紙工場のR4年度上半期（4～9月）生産量は、前年同期比3.9%増。

観光：◎令和4年4～9月スポット別の観光客入込数 ※peachは集計対象外

- ・釧路市の令和4年度上期（令和4年4～9月）の観光入込客数は、2,007千人で前年比+45.0%。
- ・航空（道外）107千人（前年比+93.2%） 阿寒遊覧船 41千人（同+67.0%） 丹頂鶴自然公園（有料）18千人（同+64.3%） 湿原展望台 46千人（同+79.8%） MOO 282千人（同+52.0%）

貿易：◎輸出は前年同期比減少、輸入は同増加。

（R4年1～9月貿易実績・釧路税関支署発表・（ ）内前年同期比）

【総額】 1,222億68百万円(+63.9%) 釧路港外国貿易船入港数243隻（前年比▲79隻）

【輸出】 93億46百万円(▲7.0%)

- ・魚介類・同調製品20億95百万円（▲13.9%）、鉄鋼くず39億72百万円（+8.4%）、動物性油脂11億05百万円（3.6倍）、紙類・同製品12億45百万円（▲41.4%）

【輸入】 1,129億22百万円(+75.1%)

- ・とうもろこし 306億48百万円（+43.4%）、飼料 188億17百万円(+64.9%)、石炭145億19百万円（2.6倍） 肥料 229億13百万円（2.7倍）

全国・全道の経済概況(令和4年9月末基準)

住宅着工戸数

◎R4年4～9月着工戸数は442千戸で前年同期比0.6%減少。内訳 貸家、分譲において前年同期比増加。

月別		
	着工戸数(戸)	前年比
R4年 9月	74,004	+1.1%
R4年 8月	77,731	+4.6%
R4年 7月	73,024	▲5.4%
R4年 6月	74,617	▲2.2%
R4年 5月	67,223	▲4.2%
R4年 4月	76,295	+2.4%
着工戸数(戸)		
		前年比
R4年4-9月計	442,894	▲0.5%
内訳	持家 ▲10.8%	貸家 +4.4%
	給与 ▲1.6%	分譲 +4.8%

◎R4年度上期は10兆2,953億円で前年同期比1.4%減少。月別では、4月、8・9月で前年同期比増加するも5～7月で同減少、総体でも同減少。

月別		
	工事請負契約額(億円)	前年比
R4年 9月	24,272	+20.1%
R4年 8月	17,167	+6.7%
R4年 7月	16,770	▲12.0%
R4年 6月	20,289	▲6.2%
R4年 5月	10,892	▲21.5%
R4年 4月	13,561	+0.3%
年別		
	工事請負契約額(億円)	前年比
R4年 4-9月	102,953	▲1.4%
R3年 4-9月	104,367	▲1.7%

(※)R3.4推計方法変更

公共工事請負高

企業倒産動向

◎R4年度上期の倒産件数は3,123件で前年同期比6.3%増加。負債額は1兆7,657億9,500万円で同205.3%増加。

年別推移 (金額単位:億円)				
(各年4-9月)	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R4年	3,123	+6.3%	17,657	3.0倍
R3年	2,938	▲25.7%	5,784	▲3.8%
R2年	3,956	▲5.2%	6,012	+6.5%
R1年	4,172	+4.0%	5,646	▲27.1%
30年	4,012	▲4.4%	7,749	+1.7%

◎R3年の外国人延宿泊客数は4,317千人、前年同期比78.8%減少。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3月以外全ての月で大幅に減少推移。国籍別では、第1位のアメリカに続き、中国、フィリピンと続く。

R3年度下期 月別推移			R3年度下期 国籍別		
月	(千人)	前年比	国籍	(千人)	シェア
3月	272	+3.2%	アメリカ	345	25.8%
2月	164	▲20.2%	中国	133	9.9%
R4年1月	168	▲63.1%	フィリピン	119	8.9%
12月	231	▲57.9%	ベトナム	70	5.2%
11月	255	▲45.7%	韓国	39	2.9%
10月	243	▲19.3%	インドネシア	34	2.5%
年別推移(1~12月)(千人)			インド	25	1.8%
R3年	4,317	▲78.8%	その他	571	43.0%
R2年	20,345	▲82.4%	合計	1,336	100%

訪日外国人延宿泊数

全道

◎R4年4～9月着工戸数は17千戸で前年同期比7.2%減少。内訳 分譲は前年同期比増加。持家、貸家、給与は同減少。

月別		
	着工戸数(戸)	前年比
R4年 9月	2,499	▲23.9%
R4年 8月	3,180	+6.1%
R4年 7月	3,103	+7.4%
R4年 6月	3,223	▲2.4%
R4年 5月	2,539	▲18.3%
R4年 4月	3,233	▲6.8%
着工戸数(戸)		
		前年比
R4年4-9月計	17,777	▲7.2%
内訳	持家 ▲21.8%	貸家 ▲0.6%
	給与 ▲39.8%	分譲 +14.4%

◎R4年度上期は7,252億円で前年比6.1%減少。発注機関別においては、地方公社を除き、すべてにおいて前年同期比減少。

年別		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R4年4-9月	725,256	▲6.1%
R3年4-9月	772,273	▲3.7%
R2年4-9月	802,543	+6.4%
発注機関別 (R3年4-12月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
国	200,638	▲15.7%
道	88,498	▲3.6%
道内市町村	155,191	▲2.1%
独立行政法人等	213,414	▲6.5%
地方公社	781	+52.5%

◎R4年度上期の倒産件数は96件で前年比47.6%増加。負債額は157億円で同67.0%減少。

年別推移 (金額単位:億円)				
(各年4-9月)	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R4年	96	+47.6%	157	▲66.4%
R3年	65	▲31.5%	94	▲3.7%
R2年	95	▲12.0%	98	▲33.3%
R1年	108	+1.9%	147	+48.5%
30年	106	▲19.7%	99	▲57.5%

◎R3年の外国人延宿泊客数は66千人、前年同期比96.8%減少。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全ての月で大幅に減少推移。国籍別では、第1位の中国に続き、アメリカ、香港、ベトナムと続く。

R3年度下期 月別推移			R3年度下期 国籍別		
月	(人)	前年比	国籍	(人)	シェア
3月	3,720	▲39.9%	中国	5,430	17.2%
2月	4,110	▲46.9%	アメリカ	4,430	13.8%
R4年1月	4,010	▲47.8%	香港	870	9.0%
12月	4,800	▲54.6%	ベトナム	840	8.8%
11月	1,500	▲28.4%	韓国	790	6.4%
10月	2,130	▲36.1%	タイ	690	4.2%
年別推移(千人)			台湾	540	3.2%
R3年度	66	▲96.8%	その他	6,680	37.0%
R2年度	2,050	▲99.1%	合計	20,270	100%

根釧の経済概況（令和4年9月末基準）

住宅着工戸数

公共工事請負高

企業倒産動向

訪日外国人延宿泊数

根室

◎R4年4～9月着工戸数は33戸で前年比16戸減少。内訳 持家が前年同期比8戸減少、貸家は同6戸減少、給与は同7戸減少。

□根室市住宅着工戸数

月別			
	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比
R4年4～9月	33	▲16	▲32.6%
R4年 9月	5	▲3	▲37.5%
R4年 8月	0	▲7	+100.0%
R4年 7月	5	▲8	▲61.5%
R4年 6月	6	+2	+50.0%
R4年 5月	5	▲8	▲61.5%

年別・利用別						
	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R4年 4～9月	29	4	0	0	33	▲38.8%
R3年 4～9月	37	10	7	0	54	+45.9%
R2年 4～9月	24	13	0	0	37	+2.8%

◎R4年度上期は請負額191億円で前年比1.4%の増加。工事種類別でみると、主要工事の一般土木は前年同期3.2%増加、電気が1.3%、管が25.8%同減少。

年別		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R4年4～9月	19,132	+1.4%
R3年4～9月	18,855	▲10.3%
R2年4～9月	21,034	前年並

工事種類別 (R3年4～9月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	11,787	+3.2%
舗装	876	+30.9%
建築	3,328	+1.2%
電気	1,134	▲1.3%
管	310	▲25.8%

◎R4年4～9月の根室管内は倒産件数0件で前年同様。

各年(4～9月)	【根室管内】		【うち根室市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R4年	0	0	0	0
R3年	0	0	0	0
R2年	2	33	0	0
R1年	1	98	0	0
30年	2	107	1	312

◎R3年度下期の外国人延宿泊客数は168人で前年同期比48.3%減少。国籍別にみると、ベトナムがシェア41.0%と最も多く、次いでアメリカ、中国と続く。

R3年度下期 月別推移			R3年度下期 国籍別		
月	(人)	前年比	国籍	(人)	シェア
3月	6	▲88.9%	ベトナム	69	41.0%
2月	23	▲43.9%	アメリカ	34	20.2%
R4年1月	25	▲69.1%	中国	32	19.0%
12月	25	▲60.3%	台湾	8	4.7%
11月	24	▲33.3%	ドイツ	8	4.7%
10月	65	+30.0%			
年度別推移			その他	17	10.4%
R3年度	401	▲37.4%	合計	168	100%
R2年度	641	▲92.7%			

釧路

◎R4年4～9月着工戸数は294戸で前年比83戸減少。内訳 持家が前年同期比49件減少、貸家は同38件減少、給与は同2戸減少。分譲は同6戸増加。

□釧路市住宅着工戸数

月別			
	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比
R4年4～9月	294	▲83	▲22.0%
R4年 9月	42	+4	+10.5%
R4年 8月	45	▲5	▲10.0%
R4年 7月	54	▲52	▲49.0%
R4年 6月	45	▲39	▲46.4%
R4年 5月	48	▲2	▲4.0%

年別・利用別						
	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R4年 4～9月	165	99	0	30	294	▲22.0%
R3年 4～9月	214	137	2	24	377	▲3.6%
R2年 4～9月	182	181	3	25	391	前年並

◎R4年度上期は請負額343億円で前年同期比3.4%の減少。工事種類別では、一般土木が9.2%減少、建築9.5%の減少、電気が2.2%の減少。

年別		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R4年4～9月	34,389	▲3.4%
R3年4～9月	35,607	▲14.5%
R2年4～9月	41,686	+13.7%

工事種類別 (R3年4～9月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	18,499	▲9.2%
舗装	1,659	+67.2%
建築	5,554	▲9.5%
電気	1,962	▲2.2%
管	917	▲3.0%

◎R4年4～9月の釧路管内は倒産件数7件、負債金額は2,493百万円で、件数・金額ともに増加。

各年(4～9月)	【釧路管内】		【うち釧路市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R4年	7	2,493	6	1,893
R3年	5	443	5	443
R2年	8	753	4	284
R1年	4	231	2	99
30年	5	433	5	433

◎R3年度下期の外国人延宿泊客数は1,023人で前年比141.3%の増加。国籍別にみると、ベトナムがシェア26.5%と最も多く、次いで中国、フィリピンと続く。

R3年度下期 月別推移			R3年度下期 国籍別		
月	(人)	前年比	国籍	(人)	シェア
3月	150	+92.3%	ベトナム	272	26.5%
2月	155	+171.9%	中国	193	18.8%
R4年1月	92	+240.7%	フィリピン	88	8.6%
12月	149	+272.5%	アメリカ	82	8.0%
11月	206	+207.5%	インドネシア	45	4.3%
10月	271	+74.8%	台湾	26	2.5%
年度別推移			フランス	9	0.8%
R3年度	2,061	+28.8%	その他	308	30.4%
R2年度	1,600	▲99.0%	合計	1,023	100%